

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 10月号

令和4年10月4日

校長 大越 敏孝



温かな心のつながりを大切にして

～6年生日光修学旅行～



9月14日・15日に、3年ぶりとなる6年生日光修学旅行に出かけることができました。秋晴れの空の下、胸を躍らせながら集合場所の辻堂駅に集まった6年生の表情はどの子ども笑顔であふれていました。

出発式を終えて改札を通り、駅のホームにいよいよ修学旅行専用列車が到着する時のことでした。駅員さんから、このようなアナウンスをいただきました。

汐見台小学校の皆さん、

これまでコロナ禍で、さまざまな学校行事がなくなったと思います。どうかこの修学旅行、楽しい思い出をたくさん作ってきてください。そして、元気な姿でまた辻堂駅に戻ってきてください。それでは、いってらっしゃい。



乗車を見守っていただいた駅員さんからの心のこもったメッセージ。コロナ禍の子どもたちのこの3年間を思っている言葉に、今も心に熱いものがこみあげてきます。その時、ホームにたまたまいらしゃった保護者の方も駅員さんの温かな心遣いに感激して、このメッセージを書き起こし、修学旅行を終えて帰路に就く子どもたちを駅で見守る私に手渡してくださいました。駅長さんには改めて感謝のご挨拶に伺いました。そして、その後の地域の会議など様々な場で修学旅行のご報告をする際に、このエピソードをお話させていただきました。



後日、この話を聞かれた方が、匿名で辻堂駅に感謝のお手紙を送られたようで、先日29日には、(株)JR東日本ステーションサービス大船駅務管区の成枝管区長様ご来校され、丁寧なご挨拶とともに、6年生の子どもたちに記念品までいただきました。後でわかったことですが、出発の日のホームには汐見台小の卒業生も駅員として勤務していたそうです。修学旅行列車が安全に出発できるように心で手を振りながら見送ってくれていたとのこと。さらに嬉しい気持ちになりました。

この日に向けて準備や体調管理に努めてきた6年生の力だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様、駅員さんをはじめ、子どもたちのことを思いながら、この旅行を見守ってくださったすべての皆さんの力に支えられて、子どもたちは楽しい2日間を過ごすことができました。様々な方々子どもたちへの温かなお心遣いとご縁に感謝の気持ちでいっぱいになった修学旅行でした。

4月に入学・進級してから、あっという間に半年が終わろうとしています。後期は、運動会や5年生のキャンプも実施されます。「ひと・もの・こと」とのつながりを通して、一人ひとりの成長を大切にして、これからも学びを深めていきたいと思えます。

10月7日(金)の終業式の日には、前期のお子さんの学校生活の様子をお知らせする「のびゆく姿」をお渡しします。お子さんと一緒にご覧になりながら、良いところや頑張ったことをたくさんほめていただき、後期の学習への励ましの言葉をかけていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



仲よし級「江の島水族館」9月6日(火)

校外学習で新江ノ島水族館に行きました。大きな水槽にたくさんの魚が泳いでいる様子を、ガラスに顔を近づけながら見入っていました。イルカのショーでは、イルカがジャンプするたびに大拍手。イルカに水をかけられて大喜びでした。海の生き物とふれあう楽しい時間を、みんなで過ごしました。



1年生「県立辻堂海浜公園」9月13日(火)

1年生初めての校外学習。公園の遊具を使って元気に遊んだり、交通展示館の乗り物や展示物に興味を持って見学したりしていました。話を聞くときにはしっかり聞いて、集合の時には遅れることなく集まることもできました。道の歩き方や公園での約束やマナーに気を付けて、楽しく過ごすことができました。



3年生 社会見学「マルエツなぎさモール辻堂店」9月26日(月)



台風で延期になった社会見学でしたが、この日はとてもよい天気。スーパーマーケットで働く方々の仕事をじっくり見学させていただきました。マナーを守って店内を見学したり、お店の方のお話を真剣に聞いて書き留めたりすることができました。

学校に戻ってから、見学してきたことをもとに、わかったことをまとめる作業に取り組んでいます。考えを出し合いながら活動する様子に成長が感じられます。



6年生「日光修学旅行」9月14日(水)～15日(木)



1日目は、曇り空ではありましたが、いろは坂を上り、華厳の滝や湯滝、戦場ヶ原など、奥日光の大自然を満喫しました。バスガイドさんの楽しいお話で、日光の自然や歴史も詳しく知ることができました。光徳牧場では、濃厚なアイスクリームを堪能。豪華な夕食の後は、お楽しみ「肝試し」もありました。東観荘の温泉に浸かり、夜はぐっすり？眠れました。

2日目は、夜に降った雨もあがり、朝のすがすがしい空気の中、輪王寺三仏堂の見学からスタート。静かなお堂の中でお寺の方のお話に静かに耳を傾けました。そして、東照宮ではグループの中で分担して、それぞれが見どころをガイド。事前学習で準備したクイズ形式の解説も勉強になりました。大猷院では、長い階段を上って金閣殿（拝殿）の黄金建築や絵画を見学。陽明門とはまた違った美しさを味わいました。あさやレストハウスで昼食のカレーをしっかりと食べて、県民割のクーポンも上手に使い切り、たくさんのお土産を抱えて帰路につきました。

横浜駅の停車時間を使って車内で解散式を行いました。汐見台小は1車両に全員乗ることができる人数なので、みんなで車両の中央を向いて始めました。解散式での振り返りの話はどの子も素晴らしく、自分の言葉でこの2日間を振り返り、修学旅行で得たことや残りの小学校生活への気持ちを表していました。6年生全員が話し手に注目し、その話を心で聴いていることが感じられる素敵な時間でした。

これまで日光に行くことができなかった卒業生の思いもしっかりと心に受け止めながら、充実した時間を過ごすことができた修学旅行でした。



5年生「情報モラル教室」9月27日(火)

5年生の児童と保護者を対象に、湘南三浦教育事務所教育指導員の古郡隆文先生に、インターネット上で「誰ひとり、被害者にも、加害者にもならないために」をテーマに、次の5つの内容をわかりやすくお話いただきました。

1. ネット広告・SNSの危険な罠
2. 不適切なメールや書き込みと犯罪性
3. オンラインゲームトラブル
4. ネット利用の約束事
5. SNS社会を生きぬく三つの力



古郡先生からの問いかけに、ゲーム、動画、SNSでインターネットを使用していると手を挙げて答えた児童が多くいました。また、児童の多くが使っているSNSやバトルロイヤル系ゲームの多くは、小学生は対象年齢外であることを知って驚く子がほとんどでした。講演後の振り返りで、チェーンメールが実際に届いて返信や転送をしてしまった事例、オンラインゲームでのトラブルの事例を経験した児童がいることもわかりました。身近なインターネットの世界が犯罪とつながる危険性があることについて、小中学生などで実際に起きた様々な事例から、深く理解できたようです。

内閣府の令和3年度の調査によれば、子どもがインターネットに費やす時間は、10～17歳で一日当たり平均で約4時間24分だったそうです。学習で使用している時間もありますが、全体の1割前後の時間のようです。小学校6年生の年間の標準授業時数は1015時間です。1単位時間は45分ですから、毎日1日2時間以上使用したとすると、この年間授業時数を上回ることになります。

今回は、5年生保護者向けの内容もご用意していただきましたが、お話を聞いていただくことができず残念でした。10年ほど前にアメリカのある保護者が我が子にスマホを与えた時の手製の契約書が、最近また注目されてきているようです。インターネットやスマホの正しい使い方としてお子さんにお話しされる時のご参考になる部分もあるかと思い、紹介させていただきます。(名古屋市立東丘小学校HPより引用)

「スマホ」18の約束 ～アメリカであった、母から息子への契約書～

- ① このスマートフォンは、母が買い与え、料金も払っているものです。あなたに貸しているスマートフォンです。
- ② パスワードは、親が管理します。常に報告してください。
- ③ 電話はマナーを守って礼儀正しく、父や母からの電話には必ず出るように。
- ④ 学校がある平日は夜7時半、週末は夜9時になったら、親にスマホを引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7時半に電源を入れます。固定電話で、電話すべきではない時間に、メッセージやメール、電話で話すことはいけません。お互いの家族のプライバシーを尊重しましょう。
- ⑤ 学校に持って行ってはいけません。メッセージ、メールではなく直接対話しなさい。人との会話は大切なスキルです。
- ⑥ もし、水や地面に落として故障したり、なくしたりした時の修理や交換の費用はあなたが持ちます。その費用は、自分で準備しなさい。
- ⑦ 人に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに使ってはいけません。たとえ誘われても、人のためになることを大切に考え、人を傷つけることは参加しません。
- ⑧ 面と向かって言えないことは、スマホを使い、メールなどで言わないこと。
- ⑨ 自分を見つめなさい。友達の親がいる前で言えないことは、メールでも言わないこと。
- ⑩ アダルトサイトは禁止。必要であれば、お父さんやお母さんに聞いてください。
- ⑪ あなたは礼儀正しい子です。それを崩さぬよう、公共の場では電源を切るか、音を切り、しまっておくこと。
- ⑫ 隠しておくべき自分のプライベートや、他人のプライベートの写真を送ったり、受け取ったりしないこと。あなたは賢い子ですが、そうするようになると誘惑されることがあるでしょう。こうした行為は、あなたのこれからの人生を台無しにする恐れがあります。巨大な力をもつネットワーク空間で、一度広まった悪い評判を消すことは困難だからです。
- ⑬ むやみやたらに写真やビデオを撮らないこと。あなたの経験は永遠にあなたの記憶に残るでしょう。
- ⑭ たまにはスマホやゲーム機を家において出かけましょう。携帯がなくても生きていけるようにしなさい。「みんながしていることを逃がすのではないかな？」という恐れよりも強くなりなさい。
- ⑮ 様々な音楽と出会ってください。あなたの視野を広げてください。
- ⑯ ときどきは言葉のゲームやパズルや知能ゲームを解いて脳をきたえなさい。
- ⑰ 世界をあなたの目を通して見ましょう。検索する前に、考えることです。
- ⑱ あなたがミスをしたなら、スマホを取り上げます。そして、最初から考え直していきましょう。問題はあなただけの問題ではなく、私達家族で答えを出していきましょう。